



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月12日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 宗夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 辻 雄太 (TEL) 045-471-0808
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,193	7.1	539	44.4	1,161	110.2	824	404.3
2026年3月期第1四半期	2,980	△4.9	373	△8.0	552	△68.3	163	△91.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,145百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △11百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	53.18	—
2026年3月期第1四半期	10.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	79,220	58,474	73.8
2026年3月期	79,025	58,103	73.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 58,474百万円 2026年3月期 58,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,749	△0.6	705	△8.4	1,404	△12.0	963	△9.9	62.19
通期	11,600	△2.0	1,360	△12.3	2,756	△32.1	1,844	△50.2	119.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	16,579,060株	2026年3月期	16,579,060株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,081,541株	2026年3月期	1,081,540株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	15,497,519株	2026年3月期1Q	15,497,520株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。」とされており、先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を引き続き注視する必要があります。また、金融資本市場の変動の影響などに注意する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当第1四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ増収・増益となりました。増収の主な要因は、旺盛なインバウンド需要に支えられて、ホテル・旅館向けの販売が好調であったことによるものであります。主力のダイレクトセールス事業におきましては、受注残は前年同四半期を下回っているものの、売上高は概ね前年並みとなりました。また、レンタル事業、卸売事業も堅調に推移いたしました。増益の主な要因は、上記の増収に加え、想定していた程のコスト高騰が足元では見られないことと、業務効率化の継続により経費全般に一定の削減効果が得られたことによるものであります。

(不動産賃貸事業)

当第1四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ減収・減益となりました。これは主に、一部テナントに係る保証金の償却が前期に終了したことによるものであります。

以上の結果、売上高は3,193,028千円と前年同四半期と比べ212,670千円(7.1%)の増収となりました。営業利益は539,321千円と前年同四半期と比べ165,804千円(44.4%)の増益となりました。経常利益は上記の営業利益の増加に加え、前年同四半期に計上した為替差損191,867千円が、当第1四半期連結累計期間には為替差益192,139千円に転じたこと等により、1,161,040千円と前年同四半期と比べ608,637千円(110.2%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記の経常利益の増加に加え、前年同四半期に投資有価証券売却損を217,624千円計上した一方で、当第1四半期連結累計期間には投資有価証券売却益を140,472千円計上したこと等により、824,210千円と前年同四半期と比べ660,759千円(404.3%)の増益となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は2,904,436千円と前年同四半期と比べ215,794千円(8.0%)の増収、セグメント利益(営業利益)は508,229千円と前年同四半期と比べ168,271千円(49.5%)の増益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は288,591千円と前年同四半期と比べ3,123千円(1.1%)の減収、セグメント利益(営業利益)は165,013千円と前年同四半期と比べ510千円(0.3%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して194,948千円増加し、79,220,264千円となりました。これは主に、取得及び時価評価により、有価証券及び投資有価証券が1,019,551千円増加したこと、固定資産税に係る前払費用や証券会社への預け金の増加等によりその他流動資産が377,332千円増加したこと、並びに販売高の増加等により受取手形、売掛金及び契約資産が293,742千円増加したことによるものであります。一方で、上記の投資有価証券の取得等により、現金及び預金が1,549,736千円減少しております。

負債は、前連結会計年度末と比較して175,732千円減少し、20,746,026千円となりました。これは主に、投資有価証券取得に係る支払い等により、未払金が814,555千円減少したことによるものであります。一方で、法人税等の納付額を上回る税金費用の計上等による未払法人税等の増加133,959千円、未払消費税や前受金等の増加に伴うその他流動負債の増加151,262千円、夏期以降の出荷に備えた仕入・生産活動等による支払手形及び買掛金の増加102,803千円、並びに投資有価証券の時価評価等に伴う繰延税金負債の増加164,289千円などがありました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して370,681千円増加し、58,474,237千円となりました。これは主に、配当金の支払い額を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が49,334千円増加したこと、並びに投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が304,539千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日付の2026年3月期決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,710,790	26,161,054
受取手形、売掛金及び契約資産	2,236,617	2,530,359
有価証券	156,739	626,764
棚卸資産	1,607,889	1,740,107
その他	2,267,906	2,645,238
貸倒引当金	△48,671	△50,036
流動資産合計	33,931,272	33,653,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,059,383	18,066,872
減価償却累計額	△12,737,263	△12,812,984
建物及び構築物（純額）	5,322,120	5,253,888
機械装置及び運搬具	2,202,598	2,203,554
減価償却累計額	△1,936,658	△1,945,949
機械装置及び運搬具（純額）	265,940	257,604
工具、器具及び備品	650,593	656,330
減価償却累計額	△462,978	△467,842
工具、器具及び備品（純額）	187,615	188,488
土地	12,442,174	12,442,174
建設仮勘定	—	2,752
有形固定資産合計	18,217,850	18,144,907
無形固定資産	15,907	15,412
投資その他の資産		
投資有価証券	26,522,309	27,071,836
繰延税金資産	196,383	199,002
その他	170,420	161,189
貸倒引当金	△28,827	△25,571
投資その他の資産合計	26,860,285	27,406,457
固定資産合計	45,094,044	45,566,777
資産合計	79,025,316	79,220,264

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	263,977	366,780
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,500,000
未払金	1,309,332	494,777
未払法人税等	291,583	425,542
賞与引当金	142,503	220,814
割賦利益繰延	276,802	287,860
その他	569,441	720,704
流動負債合計	3,853,640	4,016,480
固定負債		
長期借入金	14,850,000	14,350,000
役員退職慰労引当金	17,682	17,682
退職給付に係る負債	288,400	296,528
長期預り保証金	1,229,243	1,218,252
繰延税金負債	546,240	710,529
その他	136,553	136,553
固定負債合計	17,068,118	16,729,546
負債合計	20,921,759	20,746,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	58,021,857	58,071,191
自己株式	△2,216,142	△2,216,143
株主資本合計	57,333,714	57,383,046
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	684,470	989,009
繰延ヘッジ損益	—	1,338
為替換算調整勘定	85,372	100,843
その他の包括利益累計額合計	769,842	1,091,191
純資産合計	58,103,556	58,474,237
負債純資産合計	79,025,316	79,220,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,980,358	3,193,028
売上原価	880,772	991,211
売上総利益	2,099,585	2,201,817
販売費及び一般管理費	1,726,069	1,662,496
営業利益	373,516	539,321
営業外収益		
受取利息	259,646	372,234
受取配当金	97,450	68,683
受取手数料	18,655	18,063
為替差益	—	192,139
その他	9,684	7,582
営業外収益合計	385,435	658,703
営業外費用		
支払利息	13,802	36,857
為替差損	191,867	—
その他	879	126
営業外費用合計	206,549	36,983
経常利益	552,403	1,161,040
特別利益		
固定資産売却益	595	474
投資有価証券売却益	—	140,472
投資有価証券償還益	—	16,626
特別利益合計	595	157,573
特別損失		
子会社清算損	28,772	—
固定資産除却損	3,263	278
投資有価証券売却損	217,624	8,081
特別損失合計	249,660	8,359
税金等調整前四半期純利益	303,338	1,310,254
法人税等	139,887	486,044
四半期純利益	163,450	824,210
親会社株主に帰属する四半期純利益	163,450	824,210

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	163,450	824,210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△164,478	304,539
繰延ヘッジ損益	232	1,338
為替換算調整勘定	△10,967	15,470
その他の包括利益合計	△175,213	321,348
四半期包括利益	△11,762	1,145,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,762	1,145,558
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	125,986千円	117,785千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,644,392	2,564	2,646,957	—	2,646,957
その他の収益(注) 3	44,249	289,150	333,400	—	333,400
外部顧客への売上高	2,688,642	291,715	2,980,358	—	2,980,358
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	57,784	57,784	△57,784	—
計	2,688,642	349,500	3,038,142	△57,784	2,980,358
セグメント利益	339,957	165,524	505,481	△131,965	373,516

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△57,784千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△131,965千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,867,705	2,425	2,870,131	—	2,870,131
その他の収益(注) 3	36,730	286,166	322,897	—	322,897
外部顧客への売上高	2,904,436	288,591	3,193,028	—	3,193,028
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	55,098	55,098	△55,098	—
計	2,904,436	343,690	3,248,127	△55,098	3,193,028
セグメント利益	508,229	165,013	673,242	△133,921	539,321

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△55,098千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△133,921千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。